

質問回答

NO.	質問	回答
1	閲覧させていただいた資料の運用サポート業務の中に継続的な研修といった記載がありましたが、どの程度どのような研修を行っているかご教示いただけますでしょうか。	必要に応じて、システムの機能改修時等に操作が大幅に変更されるような場合には操作資料の作成、環境省職員への説明等を想定しています。
2	保守の資料内にハードウェア保守（ハードディスク等の交換）といった記載がありましたが、現在本業務はクラウドにサーバがあり、そのような作業はない認識ですが、資料のメンテがされていないという理解であっていますでしょうか。閲覧資料がR2の資料と背表紙に記載がありましたので、まとまっている更新されている資料があるかもあわせてご教示をお願いします。	ご認識のとおり、第二期政府共通プラットフォーム内のサーバ類のハードウェア保守に関しては第二期政府共通プラットフォームで実施されるため、本業務の保守の範囲ではありません。ただし、運用・保守で使用される機器については、請負者が用意し、機器の保守を行う必要があるための記載となっております。 なお、更新されている資料については、保存しております。
3	AWS Inspectorの記載について手動で実行する旨の記載がありましたが、現在のInspectorは通常自動実行になっているものと推測されます。現状の設定と動作についてご教示をお願いします。	ご認識のとおり、Amazon Inspectorは自動起動によって動作いたします。
4	R6年度の障害・問い合わせの状況について具体的な件数と概況をお教え願います。	障害については1件ありますが、システムの要因による停止を伴う障害ではありません。 問合せについては、2024年4月～2024年12月末までの件数は225件で、都道府県・政令市からの産業廃棄物許可業の登録情報の修正に関する問合せが中心です。
5	②の記載状況などからクラウドの設定等変更となっている個所がありましたら、ご教示をお願いします。	第二期政府共通プラットフォームの設定で大きな変更は「踏み台サーバ」が2022年4月に撤去されたことにより、運用・保守業者から第二期政府共通プラットフォームへのアクセスが、VPNによって接続できるようになりました。その他の変更はございません。
6	最新のOS、ミドルウェアのバージョンをご教示いただけますでしょうか。	各サーバのOS及びミドルウェアのバージョンはPHP以外、サポート期間内のバージョンを使用しています。
7	閲覧させていただいた資料のRHEL、PostgreSQLとPHPのバージョンについて、記載日時点ですでにサポート期限が過ぎているように見受けられましたが、⑥の内容にも関連しますが、本年度にサポート期限内である最新のバージョンにアップデートされていますでしょうか。サポート期限が過ぎているままの場合、次年度での対応方針をご教示いただけますでしょうか。	ご質問のありましたRHEL及びRDSエンジンのバージョンは、下記バージョンにアップ済みです。 RHEL 8.10 RDSエンジン：PostgreSQL 16.3 なお、PHPに関しては、既にサポート期限が切れておりますが、バージョンアップに伴う障害が発生すると産業廃棄物行政が停滞してしまう危険性があるために、あえてバージョンアップを実施しておりません。